



6月もう終わりですが、まだ梅雨空は続いていますね。こんな時こそ、読書の出番です。自分の好きな物語の世界に入り込んで、楽しい時間を過ごしてみてもいいですか。いつでも図書室は、皆さんを待っています。

6月30日はアインシュタインの日

1905年（明治38年）のこの日、相対性理論に関する最初の論文「運動する物体の電気力学について」を、ドイツの物理雑誌『アナーレン・デル・フィジーク』に提出したことが由来となっています。

科学感動物語8『先駆者一信じる道をつき進んだ科学者』 川畑勝：編

大学では怠け者と言われていたアインシュタインですが、社会人になって自分のやりたい研究ができるようになります。そして、26歳の時のバスの中でのひらめきが、彼の人生を変えることとなります。

『アインシュタインが考えたこと』 佐藤文隆：著

相対性理論や量子力学は、宇宙やブラックホールに関係した学問というだけでなく、私達の身近な生活の中にも大きな影響を与えています。皆さんも一緒に、彼の頭の中を覗いてみませんか？

『ざんねんな偉人伝 それでも愛すべき人々』 真山知幸：著

アインシュタインの結婚生活について語られています。妻との関係を修復するために彼がしたことに関心できる人は、将来科学者になる素質があるかもしれませんね。



今年は一年間、分類番号ごとの本を紹介します。



6月は、0類と1類です。

000~099



024 『まちの本屋 知を編み、血を継ぎ、地を耕す』 田口幹人：著

自分が売りたい本をベストセラーにする方法や、これからの町の本屋の在り方まで、岩手県の本屋で長く働いてきた著者の、本に対する熱い思いが語られています。

049 書き出し小説名作集 『挫折を経て、猫は丸くなった。』 天久聖一：編

存在しない小説の、個性豊かな書き出しが416個収録されています。書き出しを読んで、それに続く物語を想像してみるのも、楽しいと思いますよ。

147 『3分後にゾッとする話 47都道府県の怖い話2』 並木伸一郎：著

47都道府県にある都市伝説や実際にあった話をまとめた短編集です。

164 「知」のビジュアル百科『神話入門』 ニール・フィリップ：著 松村一男：監修

日本を含む世界中で語り継がれてきた神話を、共通点と相違点を比べながら、イラストや写真でわかりやすく解説しています。

100~199



この本、読んでみませんか？（図書委員 桃菜さんのおすすめ）

『メイド イン 十四歳』 石川宏千花：著

みなさんは今、目の前に自分と違う身体を持った人と出会ったらどうしますか？

この本の主人公である吉留藍堂の学校に転校してきたのは、先天性可視化不全症候群という病気を持った子でした。藍堂は転校生の世話係を頼まれ、二人はすぐに仲良くなりました。ですが、藍堂がいつもより遅れて学校に着くと、クラスの中で大きな事件が起きていたのです。

